

## 長野県農村生活マイスター協会木曾支部で「飛騨紅かぶの生産加工 視察研修」を開催しました

10月19日、農村生活マイスター協会木曾支部では、赤カブの栽培、加工について学ぶため、高山市の飛騨紅かぶの生産加工の視察研修を行いました。

当日は6人の会員が参加し、飛騨紅かぶの生産者2名と栽培方法について意見交換をし、飛騨紅かぶの加工方法について説明を受けました。

赤かぶの栽培方法については、無肥料無農薬栽培でも赤かぶが大きくなり虫にも食べられていないことに驚いている会員が多くいました。また、赤かぶ以外の作物も作っていたため、それについても多くの質問が出され、活発な意見交換が行われました。

加工については、地元のおばあちゃんから譲り受けた木桶で赤かぶ漬けを作っていることや漬ける時期等について説明していただき、勉強になったようです。

